



【みなと隆介の近況】

先週は10回の街頭宣伝に加え、三津屋女性後援会の集い、淀川民主商工会さんとの懇談、12日は田村智子副委員長との街頭演説会と目まぐるしい一週間でした。

田村智子さんとの演説会は約100名のご参加。ツイッターを見て駆け付けてくれた同世代の方々から、電動カーや車いすに乗り駆け付けてくださった方まで多数のご参加で励まされました。田村さんは「ジェンダー平等」「行政の役割」「物価高への対応」な



田村副委員長との記念撮影

どを分かりやすい言葉で語り、あちらこちらで人が立ち止まりやすがる一言。

私は「誰もが自分らしく安心して生きられる大阪市へ」「力を合わせて知恵を集めて大阪市を未来へ」をテーマにお話。「支持政党や国籍に関係なく住民の皆さんの声を集めて議会に繋ぐのが日本共産党の役割です」と最後に訴えましたが、このニュースをご覧の皆様、どうか「市政アンケート」をできるだけ多くの周囲の方にお助けいただくようお願いいたします。アンケート用紙が無い場合お知り合いの黨員やみなと隆介事務所までご連絡ください。
(06・6306・1151)

みなと隆介の視点

市政アンケートは既に100件以上のご返信を頂いていますが、先日拝読し、集計し

ました。「公園を整備してほしい」「バスの本数や路線が減って大変」「道路の白線が消えかけ」「介護保険料が高い」「新大阪駅周辺の再開発は緑の多い地域を意識して。バリアフリーも大事」など様々なお声の背景にあるものに思いを馳せています。

カジノ賛成のお声もチラホラ。インバウンドで潤うならその理由が多いですが、コロナ禍を経てカジノの収支計画が既に日本在住者を中心としたものになっていることなど、さらなる問題提起が必要だと痛感。

なおカジノ認可については来春くらいまでずれ込む観測も。粘り強く運動を続けてカジノを断念させ、カジノ開発に投入する公金788億円は市民生活や子どもたちの未来のために使われるようにしたいです。

みなと隆介の生い立ち⑤



中学校の卒業アルバム

中学校は日向学院中学校に入学しました。カトリック系の学校ですが様々な先生がいて伸び伸びと学ぶことができました。演劇部だったなあというぼんやりとした記憶も。

中学校と言えば、その後の人生を左右する2つの大きな出来事を経験しました。1つ目は、自らを男性同性愛者だと自覚したことです。小学校の高学年くらいから男の子がカッ

コイイなと思っていたのですが、明確に「男性が好き」と自覚したのは中学校1年生の時でした。その後数年は誰にも相談できなかつたのですが、もう1つは、大好きなアニメ「新世紀エヴァンゲリオン」との出会いです。2021年の「シン・エヴァンゲリオン」で完結するまで出会ってから25年間、常に心を揺さぶられました。そんなアニメや声優さんの業界もインボイス制度導入によって若手を中心に揺さぶられていることは看過できません。